

# 盛り上がるYKS関東勉強会



## 「生体分子の吸着を防ぐ表面」 張嶺碩氏が発表

在日同胞若手研究者の会 (Young Korean Scientists; YKS) によるYKS関東第26回定例勉強会が、2019年5月19日成和記念財団の事務所にて開催されました。勉強会には関東近郊の学部生、大学院生をはじめとして、7名の方々が参加しました。

勉強会では、「生体分子の吸着を防ぐ表面」というタイトルで、東京工業大学大学院の張嶺碩さんが発表を行いました。発表では、表

面への吸着がどういう現象なのかという話から始まり、ある分子が吸着するのか吸着しにくいのかを測る手法を、最新の研究内容を交えながらわかりやすく説明してくれました。

発表中は参加者たちによる質疑応答が絶えず、勉強会は大きな盛り上がりを見せました。勉強会が終わったあとは食事会があり、参加者同士のフランクな交流が行われ、楽しいひとときとなりました。



### 「抽象グラフの性質－キラリティを数学的に見る－」梁昌樹氏が発表

在日同胞若手研究者の会によるYKS関東第27回定例勉強会が、2020年2月23日成和記念財団の事務所にて開催されました。

勉強会には関東近郊の大学院生や大学教員、技術者など、6名の方々が参加しました。今回は「抽象グラフの性質－キラリティを数学的に見る－」というタイトルで、首都大学東京修士2年生の梁昌樹さんが発表を行いました。発表では、点と線の集合から導き出される抽象グラフの概念を、数学研究に疎い人

たちでもわかりやすいように説明してくれました。

発表中は参加者たちによる質疑応答が絶えず、勉強会は大きな盛り上がりを見せました。勉強会後は食事会を催し、参加者同士のフランクな交流が行われました。今後もこのように在日コリアンの学術交流が行われる場を大切にしていきたいと思えます。

【YKS関東事務局】